

白鷹町の特産品を知る 天蚕観察会

7月22日、蚕桑小学校3年生25人と鮎貝小学校の3年生26人が、深山地区で天蚕の観察会を行いました。

これは、しらたか天蚕の会（会長 須田信一氏）が、子どもたちに町の特産品を知ってもらおうと企画しているもの。児童たちは、天蚕の習性や家蚕との違いについてを学習し、エサとなるクヌギの葉と同じ黄緑色の天蚕を見てびっくり。初めは自分でなかなか見つけることができない様子でしたが、しばらくすると「あっ、いた!」「こっちにもいる!」とあちこちから声上がり、興味深く観察していました。



西置賜支部操法大会 早く正確な技術が地域を守る——

7月10日、西置賜地域1市3町の消防団員が操法技術を競う山形県消防協会西置賜支部消防操法大会が西置賜行政組合消防本部で開かれました。

白鷹町からは、小型ポンプの部に1分団5部4班と2分団1部4班、ポンプ車の部に1分団1部1班、小型ポンプ積載車の部に2分団2部1班が出場。町大会以降も継続して取り組んできた訓練の成果を披露し、小型ポンプの部において1分団5部4班が2位という結果を収めました。防災への意識が高まる昨今、消防団員のこうした訓練の積み重ねが、地域を守る力になっています。



土田杯第35回学童軟式野球大会兼 第29回ろうきん杯学童軟式野球大会米沢地区予選会 白鷹リトルホークスが成長見せる

土田杯第35回学童軟式野球大会兼第29回ろうきん杯学童軟式野球大会米沢地区予選会が7月16～18日の3日間、八幡原野球場ほかを会場に開催。白鷹リトルホークス野球スポーツ少年団が出場しました。

置賜一円の25チームで競ったトーナメントでは、連日の強い日差しに体力を奪われながらも準優勝を収め、10月に行われる県大会出場を決めました。栗原秀紀監督は「指導者、団員、保護者みんなで試行錯誤しながら作り上げてきたチームで、伸びしろはまだまだある。県大会に向け、今後も精一杯練習に取り組んでいく」とコメントしました。



7/16	1回戦	対 窪田ウィングス（米沢市）	7-0 ○
7/17	2回戦	対 宮内ブルーアローズ（南陽市）	8-1 ○
	準々決勝	対 ホワイトローズ（米沢市）	9-3 ○
7/18	準決勝	対 大塚北斗スターズ（川西町）	4-3 ○
	決勝	対 東部グリーンファイターズ（米沢市）	4-7 ×